『緩和ケア』第 37 巻（2027 年）— 特集・増刊号のご案内

（特集タイトルは都合により変更があることをご了承ください）

◆ 1 号（1 月 15 日発行予定） **編集：西　智弘、矢野和美、森田達也**

「免疫チェックポイント阻害薬時代の緩和ケアが知っておくべきこと」

免疫チェックポイント阻害薬の普及に伴い、緩和ケアの現場でもirAEへの対応が求められている。irAEの概論から実際の症例までを通して、緩和ケア医療者が知っておきたいポイントとその役割を解説する。

◆ 2 号（3 月 15 日発行予定） **編集：森　雅紀、角甲　純**

「DORA時代の不眠・せん妄の緩和ケア」

DORA時代の不眠、新ガイドライン刊行後のせん妄。緩和ケアではどう使う？ どう診る？ 日常診療の疑問に応える特集。

◆ 3 号（5 月 15 日発行予定） **編集：山口　崇、髙橋美賀子**

「緩和ケアにおける「急変」を考える」

緩和ケアでしばしば語られる“急変”。科学的知見を整理し、急変につながる病態を理解したうえで、どう対応するのかを考える。

◆ 4 号（7 月 15 日発行予定） **編集：森　雅紀、高橋美賀子**

「緩和ケア × RT/IVR」

◆ 5 号（9 月 15 日発行予定） **編集：木澤義之、角甲　純**

「緩和ケアの小道具を使いこなす」

◆ 6 号（11 月 15 日発行予定） **編集：西　智弘、木澤義之、矢野和美**

「身寄りのない人・家族と疎遠な人の緩和ケア」

◆ 増刊号のご案内 **（6 月 1 日発行予定）** **編集：森田達也、青山真帆**

「てっきり〇〇と思っていたら、全然違っていた事例集50」

「てっきり〇〇だと思っていたけれど、よく聞いたら△△だった」「医療者目線で〇〇だと決めつけていたら、実はまったく異なる事情があった」。

医療者と患者・家族の認識のずれから生じたエピソードを集め、その裏にある患者の本当のニードや価値観を読み解く。患者・家族をより深く理解するヒントに満ちた事例集。